

日 時：2013 年 11 月 10 日（日）午後 3 時～5 時

場 所：日本基督教団吉祥寺教会

武蔵野市吉祥寺本町 2-14-19 Tel.0422-22-4978

演 題：「ハイデルベルク信仰問答」刊行 450 年記念

—その歴史的・神学的意義と現代における役割—

講 師：棚村重行先生（東京神学大学教授）

講師のプロフィール

棚村重行（たなむら しげゆき）東京神学大学教授（教会史担当）

一橋大学社会学部卒、東京神学大学大学院博士課程前期課程修了、シカゴ大学哲学博士（Ph.D）

専門分野は宗教改革神学思想史、アメリカ神学思想史、日本プロテスタント神学思想史



「ハイデルベルク信仰問答」は、宗教改革が始まって約半世紀後の 1563 年にドイツ南西部のハイデルベルクを都とするプファルツ選定侯国のフリードリヒ三世により、聖書を正しく理解し信仰を共有するためのガイドブックとして、領国内の神学学者、諸監督や著名な牧師たちを結集、編纂したものであり、今年で出版 450 年の記念の年を迎えました。

私たちキリスト者は信仰の志を持った時から、この信仰問答により聖書理解とプロテスタント信仰の基本を学んできました。そして、信仰生活を歩むうえで常に携えてきた指導書になっています。また、諸外国でも青少年の堅信式の準備のための指導書の役割を担っていると聞いています。

西東京教区壮年委員会は、この記念の年にあたり記念講演会を開催し、「ハイデルベルク信仰問答」の成り立ち、内容、役割と現代における教理教育的プログラムとしての必要性について学ぶことにしました。講師には、この分野を専門とする東京神学大学教授の棚村重行先生をお願いしております。

なお、この講演会は公開講演会にしますので、壮年層ばかりでなく、教区内の教職、信徒や教会学校の教師たちが一堂に会して、改めてハイデルベルク信仰問答の全体を確認し、刊行 450 年の記念の年を祝う時を持ちたいと考えております。

皆さま、こぞってお集まり下さい。

主催 日本基督教団西東京教区壮年委員会

連絡先：日本基督教団 西東京教区事務所 杉並区高円寺南 5-14-9 Tel. 03-5305-3991